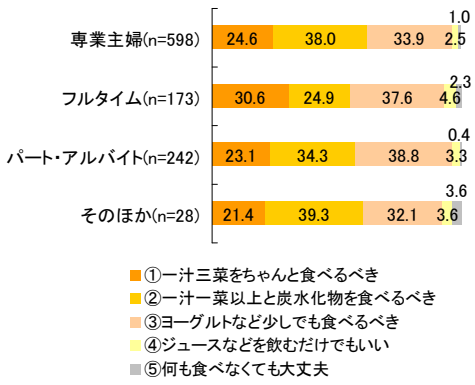


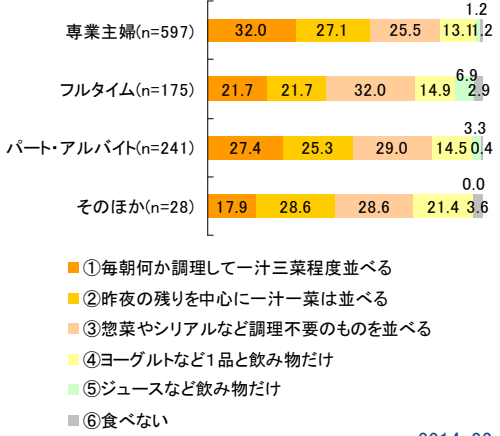
01 Woman's Trend

朝食、9割以上が毎朝、食べているが・・・
平日は調理不要のワンパターンメニューに

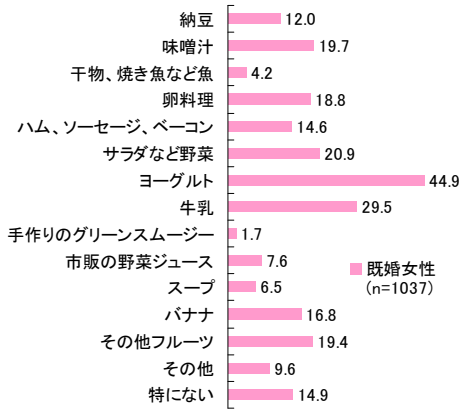
Q. 朝食を食べたほうが良いと思う？



Q. 実際の朝食はどういうパターンが多い？



Q. 炭水化物以外で、毎朝、必ずといっていいほど食べるもの



2014.02.13~02.16 既婚女性を対象にWEB調査 (n=1051)

くらしHOWネット会議室 「朝食について」から
平日の朝は常備菜の工夫で乗り切りたい

みみりんさん
夫が平日は4時起き、休日は遅くまで寝るので、休みの日くらい家族揃って楽しく食べられる朝食メニューなどを思案中です。朝は腸のリズムを整える時間だと思うので、平日は酵素たっぷりのフルーツと生野菜のジュースを摂れば良いかなと。

ぐみさん
朝は時間も大切なので、ゆっくりたくさん食べるのは週末だけで、平日は昨夜のおかずの残りにご飯と汁もの。包丁は使わずに済むように。フルーツは必ず食べるようにしています。

マカロンさん
朝食は栄養があり、食べやすいのが一番。常備菜をもっと作りたと思っています。週末はパンケーキ焼いてゆったりと家族で食事を楽しみたいです。

五十肩さん
娘が大学生になって朝、時間の余裕ができたのでパン食からご飯とおかずと汁物に。ワンパターンです。常備菜をもっと工夫しようかな？

2014.02.19実施くらしHOWネット会議室「朝食について」発言録より抜粋。全発言録はくらしHOWサイトで公開中

朝活ブームで朝食が注目され、手作りグラノーラやフレンチトーストが流行っていると聞くと、果たして朝食をちゃんと食べているのか、全国の実態を確認した。

休日はランチという人も含めれば、毎日食べている人が93%。20~30代の若い世帯で休日ランチ派が多い。主食はパンという人が57%と半数強で、年齢が上がるほどパン派が増える。シニアはご飯と思ったら大間違いだ。ご飯派は全体で23%、30代が特に多い。若い夫の腹持ちが良いことや、子どものお弁当のついでもあるのだろう。

朝食に対する意識と実態を、働き方別に見たのが上のグラフ。フルタイム勤務の人ほど、一汁三菜しっかり食べたほうが良いと思っているが

実際は調理不要のものをいくつか並べる程度。ちゃんと食べなきゃという脅迫観念は強いようだ。

メニューはワンパターン派が半数以上。必ず食べるものはヨーグルトが年代問わずダントツ1位。次いで牛乳、野菜と続き、排泄を促す類が意識されている。60代以上は必ず食べる物が多く、他に味噌汁、卵料理、バナナ、納豆が多く挙げた。フルタイム勤務の人は市販の野菜ジュースを必ず飲む人が多い。

朝食で改善したいことを自由回答で聞いたら、もっと野菜を摂りたい、ワンパターンメニューを脱したいという声が多い一方で、夫が食べないで出勤するとか、子どもが朝食を食べないといった生活リズムの課題も大きい。(所長/植田奈保子)

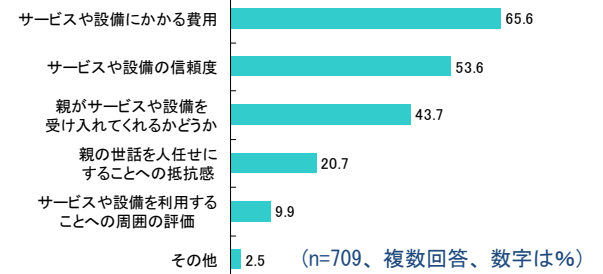
02 M&D Labo.

高齢者向けサービスの利用
娘の意見は影響大

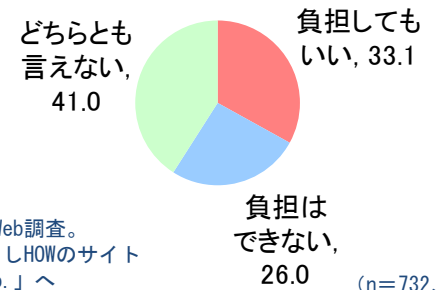
加速する高齢化社会を背景に、高齢者の見守りや家事代行、宅食などのサービスが多様化している。離れて住む親を持つ娘世代にこれらのサービスに対する興味を聞いたところ、見守り・家事代行・宅食のすべてにおいて、約半数が興味を持っていると回答。ただし、親世帯が実際に利用しているのはどのサービスも軒並み1桁台にとどまっている。

では、利用のきっかけはどのようなものなのか。72歳の父と70歳の母の世帯が、宅食と掃除代行を利用しているというヒさん(神奈川・44歳)。利用のきっかけは母親の発案だったが、いずれも事前に相談があったという。「もちろん父にも相談するのですが、母がまず初めに相談を持ちかけるのは私のです」。これらのサービス利用にあたり娘の立場で気になることは、費用65.6%、業者の信頼度53.6%。そして自分たちがお金を負担してもいいとするのは約30%いた。金銭面と信頼性への不安がクリアできれば、娘世代が積極的に検討、親との情報共有が一層進むかもしれない。(室長/西桂子)

【高齢者向けサービスの利用について気になること】



【高齢者向けサービスの費用負担について】



2014年1月Web調査。詳細はくらしHOWのサイト「M&D Labo.」へ (n=732、数字は%)

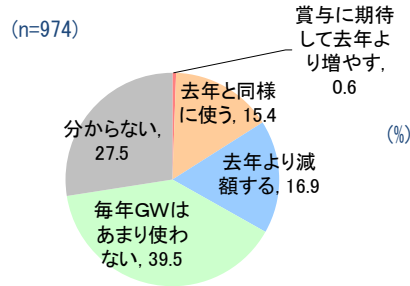
03 Woman's Data

【オンナのキモチ】

今年のGWレジャー費、16.9%が減額予定

全国の女性に消費税増税直後のGWのレジャー費用について聞いた。「毎年GWはあまり使わない」「分からない」が67%と多かったが、「賞与に期待して去年より増やす」という人はほとんどおらず、「去年より減額する」が16.9%。予定しているレジャー費用も5万円未満が約8割とダントツで、全体的に節約気分が伺える。

【今年のGWのレジャー費用はどのように考えていますか？】

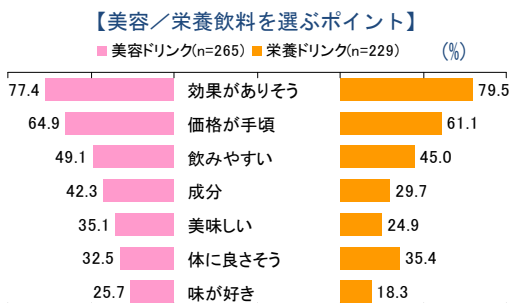


2014.01.16~01.19 女性を対象にWEB調査 (n=989)

【OLのキモチ】

美容・栄養飲料、決め手は効果・価格・味

OLの半数近くは何らかの頻度で美容・栄養飲料を飲んでいる。選ぶポイントはともに「効果がありそう」「価格が手頃」「飲みやすい」がトップ3。美容飲料のほうが成分や美味しさを理由に挙げる人が多く、美容成分や味が評価されていると言える。ちなみに美容飲料を飲むOLの8割以上が求める成分は「コラーゲン」だった。



2013年12月 シティリビングWEBアンケート (n=526)

04 Group Eyes

進む園児のタブレット&ママのスマホ利用
あんふあん『園児とママのデータvol.11』

園児とママの情報誌「あんふあん」では、毎年読者アンケートをまとめたデータ集『園児とママのデータ』を発行している。昨年末に発行したvol.11では、レギュラーデータのほか、「祖父母のサポートに対するママのマイナード」を特集。新入学祝いや七五三、三世旅行時の祖父母のサポート内容などを紹介した。

レギュラー編のトピックスは、まずは「園児の20.6%がタブレットを使用している」というデータが挙げられる。タブレットを使っている園児は、昨年の14.9%からUPして2割超え。文字が読めなくても感覚的に操作できる点が、子どもに向いているのだろうか。さらに「まだ使っていないが、ぜひ使わせたい」と回答した母親も21.5%いるため、今後ますます園児のタブレット使用率は増えそうだ。

また、「園児の母親の約半数がスマホユーザー」であることも明らかになった。園児ママでスマートフォンを使っている人は、NTTドコモ、au、ソフ



「園児とママのデータvol.11」
購入1500円
サンケイリビング新聞社
TEL:03-5216-9181

トバンク合計で44.2%。将来スマートフォンに買い替える予定の母親も47.1%にのぼり、その約3割が1年以内に買い替え予定。園児ママのスマートフォンへの移行は今後かなりのスピードで進むようだ。

今回も興味深いデータを豊富に掲載し、園児&園児ママというターゲットの魅力をよく表したマーケティングデータ集となっている。是非ご活用いただきたい。

(サンケイリビング新聞社 CC室)